

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【鎌倉女子大学】

＜教育課程審査＞

①「幼児指導」の科目名称について、「幼児理解の理論及び方法」を含んでいることが判然としないため、含んでいることを科目名称において明確にすること。

(対応)→	・ 授業科目の名称を以下の通り修正する。 『幼児指導』→『幼児理解の理論と方法』 (p2-4、9、29、102、104、108、125、127、129)
-------	--

②「児童指導」の科目名称について、「生徒指導の理論及び方法」及び「キャリア教育の理論及び方法」を含んでいることが判然としないため、含んでいることを科目名称において明確にすること。

(対応)→	・ 授業科目の名称を以下の通り修正する。 『児童指導』→『児童指導（キャリア教育を含む）の理解と方法』 (p1、5、7-8、11、30、92、95、98、122-124、126、128-129)
-------	---

③「小学校英語教育法」のシラバスについて、各教科の指導法のコアカリキュラム（２）４）を取り扱っていることが判然としないため、授業計画において各教科の指導法のコアカリキュラム（２）４）を取り扱っていることを明確にすること。

(対応)→	・ 「小学校英語教育法」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの（２）４）の内容に基づき内容を見直し、模擬授業の振り返りについて明確にした。（シラバス添付） (p13-14)
-------	---

④「教職概論（同和教育を含む）」のシラバスについて、「チーム学校運営への対応」を取り扱っていることが判然としないため、授業計画において明確にすること。

(対応)→	・「教職概論（同和教育を含む）」のシラバスについて、「チーム学校運営への対応」について明確にした。（シラバス添付） (p15-16)
-------	---

⑤「特別支援教育」のシラバスについて、コアカリキュラム（２）２）を取り扱っていることが判然としないため、授業計画においてコアカリキュラム（２）２）を取り扱っていることを明確にすること。

(対応)→	・「特別支援教育」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの（２）２）の内容に基づき内容を見直し、自立活動の内容と教育課程上の理解について明確にした。あわせてコアカリキュラムを修正した。（シラバス添付）（コアカリキュラム添付） (p6、17-18)
-------	---

⑥「カリキュラム論Ⅱ」のシラバスについて、「カリキュラム・マネジメント」を取り扱っていることが判然としないため、授業計画において明確にすること。

(対応)→	・「カリキュラム論Ⅱ」のシラバスについて、「カリキュラム・マネジメント」の理解について明確にした。（シラバス添付） (p19-20)
-------	---

⑦「道徳教育の理論と方法」のシラバスについて、コアカリキュラム（２）６）を取り扱っていることが判然としないため、授業計画においてコアカリキュラム（２）６）を取り扱っていることを明確にすること。

(対応)→	・「道徳教育の理論と方法」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの（２）６）の内容に基づき内容を見直し、模擬授業の実施と振り返りについて明確にした。（シラバス添付） (p21-22)
-------	---

⑧「児童指導」のシラバスについて、「生徒指導の理論及び方法 コアカリキュラム（１）」を取り扱っていることが判然としないため、授業計画において「生徒指導の理論及び方法 コアカリキュラム（１）」を取り扱っていることを明確にすること。

(対応)→	・「児童指導」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの（１）の内容に基づき内容を見直し、生徒指導の意義や原理の理解について明確にした。あわせてコアカリキュラムを修正した。（シラバス添付）（コアカリキュラム添付） (p7-8、11-12)
-------	---